



新年あけましておめでとうございます。



「天性を見出し、育成に努める」をスローガンに、「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ(アンビシャスな)たくましい青少年の育成」を目指して平成13年にスタートした青少年アンビシャス運動は、昨年20周年の節目を迎えました。今年は2月6日にオンラインで青少年アンビシャス運動20周年記念フォーラムの配信を予定している他、県内各地で20周年を彩る取り組みが計画されています。

現在約2,000団体の皆さんに参加いただき、それぞれの地域で、アンビシャス広場をはじめとする子どもの居場所づくりや多彩な体験活動などに、熱心に取り組んでいただいています。運動の輪も大きく広がっており、参加団体の皆さんの長年に亘るご尽力に、心から感謝申し上げます。

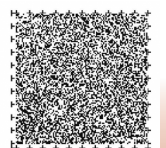
新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の場所や時間が制限される状況が続く中、参加団体の皆さんにおかれましては、「子どもたちのために何かできることを」との思いで、感染防止対策を講じ、工夫を凝らしながら地域で連携・協力して活動を続けていただいています。これまでと異なる環境下に置かれている子どもたちにとっては、積極性や自主性、思いやりの心を養う貴重な時間になったはずです。

運動を通して、子どもたちは将来の夢や具体的な目標を見だし、意欲的に取り組むなど、良い変化が現れています。また、子どもの頃に自分たちを育ててくれた地域の大人たちへの感謝の思いなども聴かれ、実際に、この運動で育った子どもたちが大学生や社会人となり、ボランティアとして運動を支える立場になるといった好循環も生まれています。

本県の発展を担うのは「人」であり、人こそが「宝」です。アンビシャス運動で育った子どもたちをはじめ、これからの福岡県の発展を担う「人財」が、地に根をしっかりと張り、未来に向かってたくましく伸びていってくれることを願っています。

皆さん、共に運動の輪をさらに広げ、子どもたちが夢や目標に向かって挑戦し続けることができる社会をつくっていきましょう。

青少年アンビシャス運動推進本部長 福岡県知事 服部 誠太郎





第5回アンビシャス広場対抗 折り紙ヒコーキ福岡県大会が開催されました！

令和3年12月5日(日)、第5回アンビシャス広場対抗折り紙ヒコーキ福岡県大会が太宰府市のとびうめアリーナ(太宰府市総合体育館)で開催され、県内各地で実施した地区予選を勝ち抜いた子どもたち134名が参加。新型コロナウイルス感染防止対策として、3密を回避するため、3つの班に分けて競技を実施しました。

子どもたちは、3人一組で飛行時間の合計タイムを競う団体の部と、飛行時間及び飛行距離を競う個人の部に出場。創意工夫した自作の折り紙ヒコーキを真剣な顔つきで投げて、結果に一喜一憂する等、白熱した競技を見せてくれました。広場対抗ということで、好記録が出るたびに広場の保護者席から大きな拍手が起こり、会場は盛り上がっていました。

【記録】

○団体の部 団体の部及び個人記録(飛行時間)において、大会新記録が誕生しました！おめでとうございます!!(※が大会新記録)

順位	記録	個人記録	チーム名(市町村)	チームメンバー
優勝	31秒91 ※	10.00	国分アンビ広場A(太宰府市)	金子 直白
		12.94※		坂本 康輔
準優勝	21秒28	8.97	かすがATM(春日市)	松本 一步
				田中 響
				朝崎 湊
第3位	20秒29		国分アンビ広場B(太宰府市)	藤川 小太郎 池松 勇信 大倉 榮



(飛ばそう 夢をのせて)



(空高く舞い上がれ!)



(国分アンビシャス広場が、団体の部5連覇!)

○個人の部 (飛行距離)

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
優勝	33m82	村上 文哉	つやざきアンビシャス広場(福津市)
準優勝	33m25	鳥居 暖広	すぐっ子アンビシャス広場(春日市)
第3位	28m73	下屋 隼人	すぐっ子アンビシャス広場(春日市)

○女性1位

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
飛行距離	22m02	村上 舞衣	つやざきアンビシャス広場(福津市)
飛行時間	7秒34	八木 若風葉	つやざきアンビシャス広場(福津市)

○個人の部 (飛行時間)

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
優勝	9秒22	永松 昊	国分アンビシャス広場(太宰府市)
準優勝	9秒09	大倉 榮	国分アンビシャス広場(太宰府市)
第3位	9秒00	佐藤 伍	春日原アンビシャス広場(春日市)

○低学年1位

順位	記録	氏名	広場名(市町村)
飛行距離	19m14	吉村 岳	下府2区アンビシャス広場(新宮町)
飛行時間	5秒91	篠崎 結衣	下府2区アンビシャス広場(新宮町)

【県大会に参加した子どもたちや、大会運営スタッフの方にインタビューしました!】



インタビュー



○個人の部(飛行時間)優勝

国分小学校6年
ながまつ ほう
永松 昊さん

飛行時間で優勝できてメッチャうれしいです。ミッドキングSの改良と何度も投げ方の練習をしたのがよかったと思います。団体戦の時は記録を伸ばすために少しでも折り方を変えて挑戦しました。12秒94の新記録をだせて最高です。団体は3人で投げるので記録が伸びて楽しいです。



インタビュー



○個人の部(飛行距離)1位

津屋崎小学校4年
むらかみ ぶんや
村上 文哉さん

この大会で優勝できてとても嬉しいです。お兄ちゃんも前に優勝したので、僕も絶対優勝したいと思い、今までたくさん練習してきました。だから、今回の記録が出たと思います。今回の記録は、僕の最高記録だったので更に嬉しかったです。



インタビュー



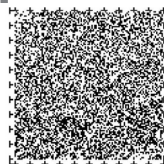
○大会運営スタッフ

つつじヶ丘アンビシャス広場
とみざき えつこ
富崎 悦子さん

2009年太宰府で第1回の折り紙ヒコーキ大会を開きました。手探りで始めたこの大会でつつじヶ丘広場の内山慎太郎さんが6秒04で優勝したのを思い出します。それが今、県大会となり記録が驚くほど伸びています。この大会が子どもたちのため大きく発展することを願っています。

特別協賛	シンコースポーツ九州 株式会社	
賞品提供 企業・団体	太宰府天満宮	筑紫ガス株式会社
	株式会社イーケイジャパン	株式会社ZO
	JA筑紫太宰府中央支店	ANAあきんど株式会社
	福岡ソフトバンクホークス	

他の入賞者へのインタビューや大会の動画はこちら→
(折り紙ヒコーキ福岡県大会 特設ページ)





「Let's Go! アンビフェスタ ~あつまらずにつながろう~」

(久留米・八女・筑後地域)

あんびねっとチャンネル

10月31日(日)に、コロナ禍でも集まらずにつながるイベントを開催したいという思いから久留米・八女・筑後地区合同で初のオンライン開催をしました。生配信では、青年リーダーさんのレクリエーションや、三井高等学校の学生さんによる体操でみんなと体を動かして楽しんだり、北筑後地域の広場や団体の活動を紹介したり、この20年を振り返ったりしました。

また、YouTube「あんびねっとチャンネル」では「おしごと見学」の動画も配信しました。この動画は令和4年3月末まで公開予定です。

「あんびねっとチャンネル」で検索か、二次元バーコードからご覧ください！



【実行委員の声】

- ・子ども、保護者が様々な体験をすることで、アンビシャス運動に興味・関心を示してくれることを期待したい。(アンビシャス広場)
- ・アンビシャス広場の方々に視聴していただき、コロナ禍でもできるプログラムを配信できたと思います。(青年リーダー)
- ・YouTube生配信等新たな取組をしたことがとても楽しかった。(高校生)
- ・アンビシャス広場や関係者の方々とコミュニケーションが図れたので、ネットワークが広がって嬉しかった。(高校生)



ちらし



活躍する高校生、青年リーダー



実行委員

篠栗おはなし会 「30周年記念おはなし会」



令和3年11月7日、クリエイト篠栗にて、篠栗おはなし会創立30周年及び青少年アンビシャス運動参加20周年記念地域行事として「記念おはなし会」を開催しました。

プログラムは幼児から大人までを対象とした3部構成とし、特別講師に富原美智子氏をお迎えしました。来場していただいた方より、「会場の雰囲気や進め方等に心温まり感動しました。皆が一体になるってなんて素敵なんだろうと改めて感じました。」といったメールをいただく等、約80名の老若男女の方々におはなしの世界を楽しんでもらいました。

片縄小学校アンビシャス広場 「20周年記念の会」



令和3年11月13日、片縄小学校体育館にて、片縄小学校アンビシャス広場開設20周年及び青少年アンビシャス運動参加20周年記念地域行事として「20周年記念の会」を開催しました。

プログラムは、広場OGによる思い出のスピーチ、片縄小アンビシャス広場の歌(作詞・入江広場委員長)の合唱、トランペットやパトンの発表でした。子どもたちは一生懸命に練習した成果を披露し、観客から盛大な拍手を受けると、自信に満ちた表情を浮かべていました。

また、当広場20周年記念誌を眺めながら、これまでの成果や様々な活動の思い出を振り返り、広場スタッフにとっても活動意欲を高める会となりました。

星の子文庫 「段ボールで秘密基地をつくろう」



令和3年11月12日、古賀市舞の里5区集会所及び黒薄公園にて、青少年アンビシャス運動20周年記念地域行事として

「段ボールで秘密基地をつくろう」を開催しました。

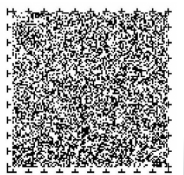
子どもたちは、用意された段ボールを手にとると、思い思いに段ボールハウスを作り始めます。「星の子文庫サイコー!」と叫びながら作る子どもや、「1年生のお手本になろう」と屋根や玄関などの豊富なアイデアを出す子ども等、それぞれ個性豊かな段ボールハウスを作っていました。

広場スタッフや地域の方と楽しく会話しながら、子どもたちが自由な発想で段ボール遊びができる行事でした。

青少年アンビシャス運動参加証新規交付団体一覧(第158回)累計 1,978 団体

(第158回)令和3年11月1日参加証交付分 2 団体

No.	7の提案	団体名	代表者氏名	活動内容	所在市町村	参加証No.
1	4 読書をしよう	さが昔話の会	宮地 武志	読み聞かせスキルアップ講座	佐賀県	2291
1	7 大学も企業もアンビシャス運動を応援しよう	ANA あぎんど株式会社 福岡支店	伊藤 勝弘	航空教室	福岡市中央区	2290





青少年アンビシャス運動フォーラム

～青少年アンビシャス運動20周年～



青少年アンビシャス運動フォーラムをオンライン配信で開催します。青少年アンビシャス運動参加団体をはじめ、地域でボランティア活動をしている方など青少年育成に関わる幅広い分野の皆様等、今年度はオンライン配信で誰でもご覧いただけます。

令和4年2月6日(日)
13:30～オンライン配信スタート

LIVE



【配信プログラム】

※オープニングイベントあり

開会 13:30～

表彰式 13:40～

運動参加団体等表彰

1 **青少年アンビシャス運動
事業説明**

2 **青少年アンビシャス運動についての
パネルディスカッション**

3 **アンビシャス広場活動紹介!!**

※各プログラムの開始時間は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

閉会 15:30

ON AIR

青少年アンビシャス運動推進本部事務局(福岡県青少年育成課)



TEL (092) 643-3615

FAX (092) 643-3389

E-mail:ambitious@pref.fukuoka.lg.jp

今年度はオンライン配信で誰でもご覧いただけます！
アンビシャス運動のYouTubeチャンネルで配信
を行います。是非ご覧ください

<https://ambitious.pref.fukuoka.jp/>

青少年アンビシャス運動 検索

「国分アンビシャス広場委員会」 内閣府チャイルド・ユースサポート章を受章!

国分アンビシャス広場委員会が、令和3年度 内閣府「子供と家族・若者応援団表彰」のチャイルド・ユースサポート章を受章しました。

同広場は、平成13年に太宰府市で活動を開始しました。「和ごま」(けんかごま)の活動を取り入れ、高学年の子が中心となって低学年の子どもたちの指導をすることを通して、異年齢の子ども社会づくりに成功しています。

また、太宰府市アンビシャス広場連絡協議会の中心的な役割を果たし、平成21年から、子どもたちが創意工夫しながら挑戦する力を育むため、「折り紙ヒコーキ大会」を開催し、現在では各地域の予選を勝ち抜いた約200名の子どもたちが参加する「福岡県大会」が開催されるまでに発展しています。

これらの取組が、子供・若者を育成支援する活動を行っている者やこれから行おうとする者の参考にすべき活動事例として評価されました。

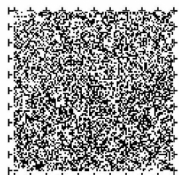
国分アンビシャス広場委員会の皆さん、受章おめでとうございます!



「けんかごま」の様子



「折り紙ヒコーキ福岡県大会」の様子



※アンビシャス通信(94号)へのご意見・ご感想はコチラから



★アンビシャス通信 Vol.94 / 令和4年1月発行

★編集・発行/福岡県青少年育成課 〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7

TEL 092-643-3615 FAX 092-643-3389

Email: ambitious@pref.fukuoka.lg.jp

ホームページ <https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/>